

平成27年度現地検討会実施状況（森林整備における低コスト化の推進）

分野	検討会名	開催月日	主催・共催	開催地	出席者	目的	内容	写真	
一貫作業	第1回 国有林・道有林技術交流会	5月27日	上川北部森林管理署 上川総合振興局北部森林室	下川町（国有林）	国有林	4名	森林整備の低コスト化を地域に普及するため、「伐採・造林一貫作業」及び「列状間伐」の民有林への普及に向けた現地検討を実施	国有林の伐採・造林一貫作業実施箇所と列状間伐実施箇所にて現地を確認し、意見交換を実施した。 「伐採・造林一貫作業において、事業規模や事業体の体制等、現場段階での課題や事業体の実施体制等の情報を収集し、さらに低コスト化へ向けた検討を進めていく。」「列状間伐について、実施方法（幅）について機械の旋回や根の不朽への影響を踏まえた検討が必要。」「また、民有林へ普及していくには傾斜や面積等も含めた有効な対象地を整理していくことも必要である。」等の意見があり、今後の普及に向けた参考となった。	
					民有林	4名			
					事業体	名			
					研究機関	名			
					その他	名			
					合計	8名			
コンテナ苗	十勝地域林政連絡調整会議 （コンテナ苗植栽作業現地検討会）	6月9日	十勝西部森林管理署(事務局) 十勝東部森林管理署 十勝西部森林管理署東大雪支署 十勝総合振興局森林室(事務局) 十勝総合振興局林務課	足寄町（国有林）	国有林	14名	森林整備の低コスト化を地域に普及するため、「コンテナ苗」の民有林への普及に向けた現地検討を実施	地域林政連絡調整会議で北海道から、「民有林ではコンテナ苗が普及していない」と相談を受けたことから、国有林で実際に行われている箇所、植付器具毎の違いを確認しつつトドマツコンテナ苗の植付作業について検討会を実施した。 意見交換では、作業員への労働負荷の軽減等について一定の理解を得られたものの、現時点ではコンテナ苗の高値が課題との意見があった。	
					民有林	12名			
					事業体	名			
					研究機関	名			
					その他	名			
					合計	26名			
一貫作業	伐採と造林の一貫作業に係る近隣署等との現地見学・意見交換会	7月22日	北海道森林管理局 森林整備第一課	南富良野町（国有林）	国有林	37名	各地域での更なる低コスト造林への定着・普及に努めるため、造林事業の省力化、低コスト化に向けた平成27年度の実施状況に関する意見交換の実施	一貫作業による造林事業の省力化、低コスト化に向け、「伐採段階による枝条の処理方法」、「フォワーダを使用したコンテナ苗の小運搬」、「夏期植栽」、「グラブ・レーキを使用した大型機械地拵」、「天然更新を目的とした地がき」の実施状況を確認し、作業を実施した請負者の話も伺いつつ意見交換を行った。 意見交換では、地区によって地形や植生状況の違いなどが存在していることもあって「署別の取組を比較することができ非常に参考となった。」「各地域で取組んでいる内容を共有する場として非常に有効。今後も継続した取り組みとなるよう要望する。」など、活発な意見交換となり、地域全体の低コスト造林の取り組みに向けた認識を共有する場をつくることが出来た。	
					民有林	名			
					事業体	名			
					研究機関	名			
					その他	名			
					合計	37名			
コンテナ苗	富良野地区管内施業技術研修会	8月7日	上川総合振興局南部森林室 上川南部森林管理署	南富良野町（国有林）	国有林	2名	森林整備の省力・低コスト化を地域に普及するため、「コンテナ苗」の民有林への普及に向けた現地検討を実施	コンテナ苗の現状と課題について、「コンテナ苗専用器具を使った植栽体験」、「平成26年度に植栽したコンテナ苗の成長状況の確認」、「伐採から植付までの一貫作業における生産・造林コストの軽減を図った取組事例」を紹介した。 8月3～8日に植栽したコンテナ苗の活着率はトドマツ100%、カマツ96%と好成績であり、時期を選ばない植栽が可能であることがわかった。	
					民有林	12名			
					事業体	名			
					研究機関	名			
					その他	1名			
					合計	15名			

現地での意見交換

ディブルによる植栽

意見交換を実施している様子

専用器具による植付する参加者

分野	検討会名	開催月日	主催・共催	開催地	出席者	目的	内容	写真												
一貫作業	平成27年度 民有林・国有林森林施業技術交流会	9月8日	網走西部森林管理署 オホーツク総合振興局西部森林室	遠軽町（国有林）	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>18名</td></tr> <tr><td>民有林</td><td>26名</td></tr> <tr><td>事業体</td><td>31名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>1名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>76名</td></tr> </table>	国有林	18名	民有林	26名	事業体	31名	研究機関	名	その他	1名	合計	76名	森林整備の低コスト化を地域に普及するため、「伐採・造林一貫作業」及び「コンテナ苗」の民有林への普及に向けた現地検討を実施	国有林の誘導伐箇所において、伐採から植栽までの一貫作業とコンテナ苗を用いた造林の省力・低コスト化について、実際に事業に関わった森林官、請負事業者現場代理人等が一貫作業について紹介した。 意見交換では、「一貫作業のメリットは何か」、「立木販売でも実施するのか」、「コンテナ苗の活着率はどうか」、「カラマツでコンテナ苗を作る予定はないのか」等の様々な意見や質問が出され、低コスト化に対する地域の期待が高いことが伺えた。	
国有林	18名																			
民有林	26名																			
事業体	31名																			
研究機関	名																			
その他	1名																			
合計	76名																			
コンテナ苗	低コスト林業に向けた現地検討会	9月16日	石狩振興局森林室 空知総合振興局森林室 石狩森林管理署	千歳市(国有林) 千歳市(民有林)	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>13名</td></tr> <tr><td>民有林</td><td>24名</td></tr> <tr><td>事業体</td><td>名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>37名</td></tr> </table>	国有林	13名	民有林	24名	事業体	名	研究機関	名	その他	名	合計	37名	持続可能な儲かる林業経営に向けた知識・技術の向上のため、石狩・空知流域の森林室・森林管理署職員を対象に施業の低コスト化に関する現地検討の実施	署別地域課題として取り組んだコスト抑制を目指した夏季植栽でのコンテナ苗の活用、地拵、植付器具、末木枝条に関わる作業方法について意見交換を実施した。 意見交換では、「オーガーによる植栽結果はどうか」、「末木枝条を集積しているところには植付しないのか」などの活発な質問があり、各機関の今後の取組に向け研鑽が図られた。 次に民有林で、「グイマツ雑種F1低密度植栽実証林の成長経過」の概要・調査結果等について意見交換を実施。 意見交換では、「積雪の多い地域だが、低密度植栽での影響は」など活発な質問があり、相互の技術研鑽が図られた。	
国有林	13名																			
民有林	24名																			
事業体	名																			
研究機関	名																			
その他	名																			
合計	37名																			
コンテナ苗	後志森林づくり交流会 (森林所有者や林業関係者が集まり、後志地域の林業活性化のためテーマを決めて技術交流のため毎年開催)	10月7日	後志総合振興局森林室 後志森林管理署	二セコ町（種苗生産業者） 蘭越町（民有林）	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>10名</td></tr> <tr><td>民有林</td><td>18名</td></tr> <tr><td>事業体</td><td>14名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>11名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>53名</td></tr> </table>	国有林	10名	民有林	18名	事業体	14名	研究機関	名	その他	11名	合計	53名	森林整備の低コスト化を地域に普及するため、「コンテナ苗」の民有林への普及に向けた現地検討を実施	コンテナ苗について理解を深めるため、その特性や国有林における取組について紹介、種苗生産現場の見学、器具を使った植付体験を行い、今後の活用について意見交換を実施した。 意見交換では、「補助対象となるのか」「苗木価格は安くなるのか」「植付器具については改良が必要」など、コンテナ苗の利用に向けた質問や意見が出された。	
国有林	10名																			
民有林	18名																			
事業体	14名																			
研究機関	名																			
その他	11名																			
合計	53名																			
コンテナ苗	コンテナ苗植栽箇所現地見学会	10月15日	空知森林管理署北空知支署	幌加内町（国有林）	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>5名</td></tr> <tr><td>民有林</td><td>2名</td></tr> <tr><td>事業体</td><td>5名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>12名</td></tr> </table>	国有林	5名	民有林	2名	事業体	5名	研究機関	名	その他	名	合計	12名	森林整備の省力・低コスト化を地域に普及するため、「コンテナ苗」の民有林への普及に向けた現地検討を実施	コンテナ苗の特徴など説明し、事業体による植付状況を見学したほか、器具を使った植栽を体験してもらいながら意見交換を行った。 意見交換では、普通苗との成長や活着の違いについて、植栽器具、植付時期などについて意見交換を行ったほか、下刈回数削減など低コストにつながるか検証し情報共有することとした。	
国有林	5名																			
民有林	2名																			
事業体	5名																			
研究機関	名																			
その他	名																			
合計	12名																			

現地説明の様子

意見交換の様子

植付指導における器具の説明

職員によるコンテナ苗の説明

分野	検討会名	開催月日	主催・共催	開催地	出席者	目的	内容	写真
コンテナ苗	留萌地域林政連絡会議現地検討会	10月22日	留萌振興局 留萌北部森林管理署 留萌南部森林管理署	留萌市(国有林) 羽幌町(民有林) 小平町(民有林)	国有林 9名 民有林 11名 事業体 名 研究機関 名 その他 名 合計 20名	森林整備の省力・低コスト化を地域に普及するため、「コンテナ苗」の民有林への普及に向けた現地検討を実施 民有林の高齢人工林の施業方法や治山事業に関する意見交換を実施	コンテナ苗と普通苗との年度別生長調査結果について情報提供、意見交換を行った。 このほか、民有林の北限のスギ林の施業方法や治山事業(山腹工等)施行地における施工方法について意見交換を行った。	 現地での説明・意見交換
コンテナ苗	コンテナ苗植付現地視察会	10月23日	檜山森林管理署	木古内町(国有林)	国有林 6名 民有林 名 事業体 8名 研究機関 名 その他 4名 合計 18名	森林整備の省力・低コスト化を推進するため、「コンテナ苗」の更なる導入に向けて生産者である育苗業者等と植付けを行う造林事業体による意見交換を実施	コンテナ苗植付箇所において、渡島地区種苗協議会メンバー4名を招き現地検討会を開催した。 実際に自分たちが生産した苗木が国有林で各種道具を使い植付けられる様子や、自分たちが梱包したものが現地着でどのような状態にあるか。また、苗木の乾燥状況を確認するなどし意見交換を行った。 今後、拡大が見込まれる再生林の低コスト化に向け発注者、種苗業者、造林事業体等が同じ認識と理解のもと取り組んでいくことが重要であると再認識した検討会となった。	 コンテナ苗植付の見学
コンテナ苗	民有林の事業空白期間の解消、コスト抑制を目指した夏植栽でのコンテナ苗の活用(列状間伐の実施・木質バイオマス利用)意見交換会	11月12日	石狩森林管理署	千歳市(国有林)	国有林 40名 民有林 22名 事業体 2名 研究機関 名 その他 名 合計 64名	造林コストの抑制を行うことにより森林経営全体のコストダウンに繋がり、森林所有者及び請負業者が「儲かる」林業を描けるようになるため、コンテナ苗が時期を選ばず植栽できることの実証及び列状間伐の実行と木質バイオマス利用による省力化について説明し、技術を地域に普及	7月に植栽したコンテナ苗について、現地概要・造林作業・未木枝条等について意見交換を実施した。 意見交換では、苗木生産者側から「6月の出荷は芽落ちの問題があるので難しい」、「夏は生長途中で規格を揃えるのが難しい」などの意見があり、活着率以外の問題について把握し、考察する良い機会となった。	 講師による説明
コンテナ苗	平成27年度森林整備技術現地検討会	11月19日	空知森林管理署 空知森林管理署北空知支署 空知総合振興局森林室	長沼町(国有林) 栗山町(民有林)	国有林 9名 民有林 7名 事業体 名 研究機関 名 その他 名 合計 16名	森林整備の省力・低コスト化を普及して空知管内の林業・木材産業を振興するため、「コンテナ苗」に関する民有林への更なる普及に向けた現地検討を実施	国有林及び民有林が実施しているコンテナ苗の試験植栽実施状況について、現地検討及び意見交換を実施した。 それぞれの植栽箇所の生育状況について、今後も経過観察等を行い、低コスト施業につながる意見交換等を実施して情報共有を行っていく。	 コンテナ苗植栽地説明(国有林)